

第5回新中央市場建設検討会 議事要旨

1 日 時

平成30年7月17日（火） 13時30分～15時00分

2 場 所

広島市中央市場管理棟 3階大会議室

3 出席委員等氏名（敬称略）

出席者	委員 (21名中18名)	矢野、森信、豊後、佐古田、天方、山口、佐々木（中央）、山本（中央）、井野口、高木、土岡、和田、宮本、野間、奥村、山本（東部）、住田、佐々木（東部）
	市職員(4名)	末定中央卸売市場長、山根市場整備担当課長、鈴木業務担当課長、土井東部市場長

4 議題

- (1) 市場関係者の傍聴について
- (2) その他

5 公開・非公開の別

非公開

※ 以降については、法人等事業情報等の非公開事項を除いた情報を記載

6 議事内容

市場関係者の傍聴について

新市場建設検討会は非公開だが、傍聴を望む場内事業者がいることから、次の事項を満たす場合に限り、傍聴を認めることとする案を提示し、了承を得た。

- (1) 市場関係者の委員からの推薦を受けた場内関係事業者
- (2) 委員からの推薦は委員1名につき2名以内とする。
- (3) 傍聴において「傍聴における遵守事項」を守ること。

7 報告事項

(1) 他市場視察について

当初予定していた3市場のうち横浜市南部市場が、にぎわい事業の本格化等により視察受入困難な状況となったため、当該市場を除く神戸市中央卸売市場本場、福岡市中央卸売市場の視察を行うことを報告した。

(2) 民間活力導入可能性調査の実施について

今年度業務発注している民間活力導入可能性調査について、調査目的と業務内容を説明した。

（調査目的）

- ① 新中央市場の整備の推進に向けて、場内及び場外の民間事業者との連携方策を検討する（基幹施設・付帯施設を含め、誰が、どの程度（規模）の施設整備や管理運営を実施しているか）。

② 整備に伴う施設整備及び管理運営の方向性（整備の全体像）を明確化して共有する。

（業務内容）

① 卸売業者と仲卸業者を対象としたヒアリングを実施して、備えるべき市場施設・機能等について整理する。

② ①のヒアリング調査を踏まえて、新中央市場の整備モデルプランを作成したうえで、場外の民間事業者へのヒアリング調査を実施して、今後の整備手法を明確化する。

③ 整備モデルプランを精査・再構築し、民間活力導入時の募集要項と仕様書の案を作成する。

(3) 各部会等における検討状況について

青果・水産・花き・関連事業者、それぞれの部門における検討状況について報告した。また、青果部門のあり方について、開設者と、中央市場青果部と東部市場それぞれの卸売業者及び仲卸業者との間で行った意見交換の状況を報告した。これに対し、各々の立場から状況説明や意見があった。

(4) 基本計画素案の作成状況について

作成段階の新中央市場建設基本計画素案を提示し、今後、各部門等での検討を踏まえ、随時見直しを行っていく旨を報告した。これに関し、随時意見をいただくことにした。

8 委員からの主な発言内容（◎は委員、◆は市）

議題（1）市場関係者の傍聴について

◎検討会について、何を議論しているかを中央市場周辺の事業者や商業施設、マスコミ等から聞かれることがある。建替えの予算は税金であるため、議事要旨の公開に合わせ、当日配った資料も整理をした上で公開したほうが良いのではないかと。

⇒ ◆マスコミからの問い合わせについては、事務局が対応する旨を伝えてほしい。

この検討会は、市場の事業者の経営に関わるが含まれているので、この検討会の内容は資料も含めて非公開としている。しかしながら、情報公開は必要だと考えているので、節目で議会に検討状況を説明していく。

◆合わせてパブリックコメントも行いたいと思っている。

報告事項（2）民間活力導入可能性調査の実施について

◎民間活力導入可能性調査にあたっては、建替え期間中も経営ができるかということも考えて、臨んでいただきたい。

◎調査実施に当たっての市のスタンスは、民間活力導入の可能性はあるのかないのかといったもののなか、最大限活用するというものなのか。

⇒ ◆民間活力を最大限活用したいということで行うものである。

◎場外の民間事業者へのヒアリングというのは、整備に関してだけでなく、管理運営も含めて行うということでよいのか。

⇒ ◆そのとおりである。